

TCTRealive Player

Version 6.0

目次

1. 概要	- 1 -
2. インストール	- 2 -
3. 動画を再生するには	- 3 -
4. 起動時の設定	- 4 -
5. 基本操作	- 20 -
5. 1. メイン画面の説明	- 20 -
5. 2. メディアファイルをコメントメディアに合わせて再生する	- 21 -
5. 3. DVD をコメントに合わせて再生する場合	- 32 -
5. 4. プレイヤー画面	- 34 -
5. 4. コメントの NG 設定	- 39 -
5. 5. コメント更新機能	- 41 -
5. 6. お気に入りに追加	- 42 -
5. 7. お気に入りの編集・削除	- 44 -
5. 8. コメント投稿	- 45 -
5. 9. 連続再生	- 47 -
5. 10. グラフビュー	- 50 -
5. 11. コメントシフトの変更	- 53 -
6. 不明な点や要望等あれば	- 55 -

1. 概要

TCRealive Player では、PC 上のメディアもしくは DVD メディアの再生に合わせて、様々な動画ポータルサイトのコメントを表示することができます。

Version6.0 では、以下の動画ポータルサイトをサポートしています。

- ・ニコニコ動画^(※1)
- ・SayMove!
- ・ひまわり動画^(※2)
- ・モモイロコネクト (ももいろ動画)

(※1) ニコニコ動画の全ての動画サービスをサポートしているわけではありません。

(※2) 指定した動画に対応したコメントのみが取得可能です。

コメントグループの全てのコメントを取得できるわけではありません。

※ シェアウェアについて

Version5.0 から一部の機能がシェアウェアになりました。

以下の機能を使用する場合は、シェアウェアコードの取得が必要になります。

- ・グラフビュー機能
- ・TCRealive Overlay の実況履歴コメント再生機能
- ・ペナルティアウト機能

なお、上記以外の機能については、シェアウェアコードなしでも使用することができます。

2. インストール

(1) 動作環境

本ソフトウェアは、以下の OS で動作確認を行っています。

- ・ Microsoft Windows Vista ServicePack1 以降
- ・ Microsoft Windows7
- ・ Microsoft Windows8

また、本ソフトウェアの実行、以下のソフトウェアが必要となります。

- ・ Microsoft .NET Framework 4.5 以降
- ・ Microsoft Windows Media Player11 以降

それ以外にも、再生メディアによっては、各種エンコーダのインストールが必要になります。

(2) インストール

インストールは、適当なディレクトリにアーカイブを展開して実行してください。

旧バージョンからのバージョンアップの場合は、上書きコピーしてください。

(3) アンインストール

手動でインストールしたファイルを削除してください。

3. 動画を再生するには

TCRealive Player では、動画および DVD の再生に Windows Media Player の機能を使用しています。

従って、本ソフトウェアで動画を再生する場合は、Windows Media Player で動画を再生できるようにする必要があります。

(Windows Media Player は各種エンコーダを設定することで、様々な動画を再生することが可能です。詳細は各種サイトを参照願います。)

手持ちのメディアファイルが、Windows Media Player で再生できることを確認してください。

DVD については、市販の DVD ソフトウェアがインストールされていれば、Windows Media Player で再生することが可能です。

なお、メディアファイルおよび DVD の再生方法については、当アプリケーションのサポート対象範囲外となります。

Blu-ray については、Windows Media Player が現時点（2014 年 1 月時点）で未サポートのため、本アプリケーションでも未対応です。

Blu-ray については、Windows Media Player が対応した時点で、早急に対応したいと思います。

4. 起動時の設定

最初に TCRealive Player が起動した時に、以下のような TCRealive Player の設定画面を表示します。

設定画面は、TCRealive Player 起動後も、メニューの「ツール(T)」－「設定 (P)」で変更することができます。

一部の設定については、次のメディア再生時から有効となります。

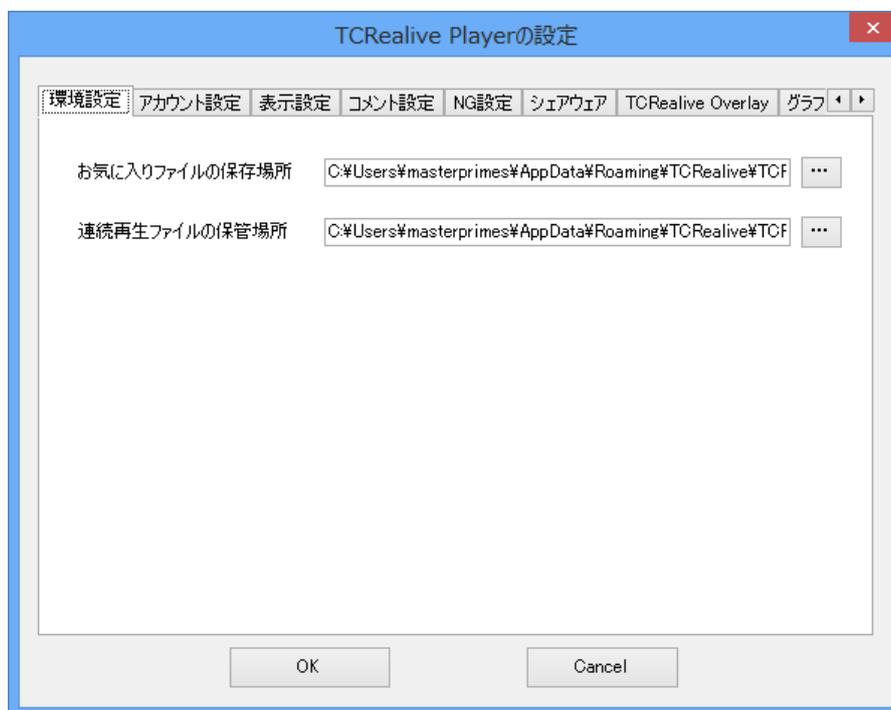
なお、TCRealive Player Version5.0 を利用されている方は、以下のようなメッセージが表示されます。



この場合、設定終了後に、お気に入りファイルとグループファイルのインポートが行われ、今までのお気に入りとグループ情報は全て指定したフォルダにインポートされます。

(1) 環境設定

Version6.0 から、お気に入りおよび連続再生の設定ファイルを保存する場所を設定できるようになりました。



お気に入りファイルの格納場所および連続再生ファイルの格納場所は、以下のフォルダになります。

- ・ お気に入り

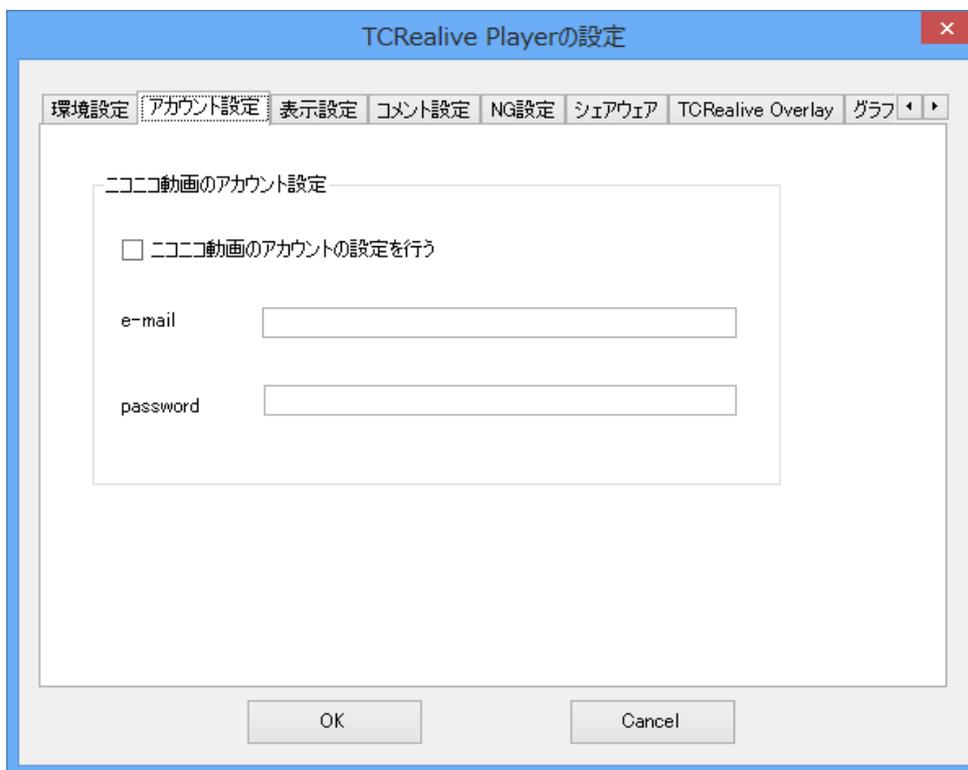
【ユーザの Roaming パス】 ¥TCRealive¥ TCRlive Player¥favorite

- ・ 連続再生

【ユーザの Roaming パス】 ¥TCRealive¥ TCRlive Player¥group

(2) アカウントの設定

ニコニコ動画のアカウントを設定します。



ニコニコ動画を使用しない場合は、「ニコニコ動画のアカウントの設定を行なう」のチェックを外します。

ニコニコ動画を使用しない場合は、「ニコニコ動画のアカウントの設定を行なう」のチェックを入れて、アカウント情報（e-mail とパスワード）を指定します。

アカウント設定をしていない場合は、ニコニコ動画に接続してコメントの取得をすることができません。

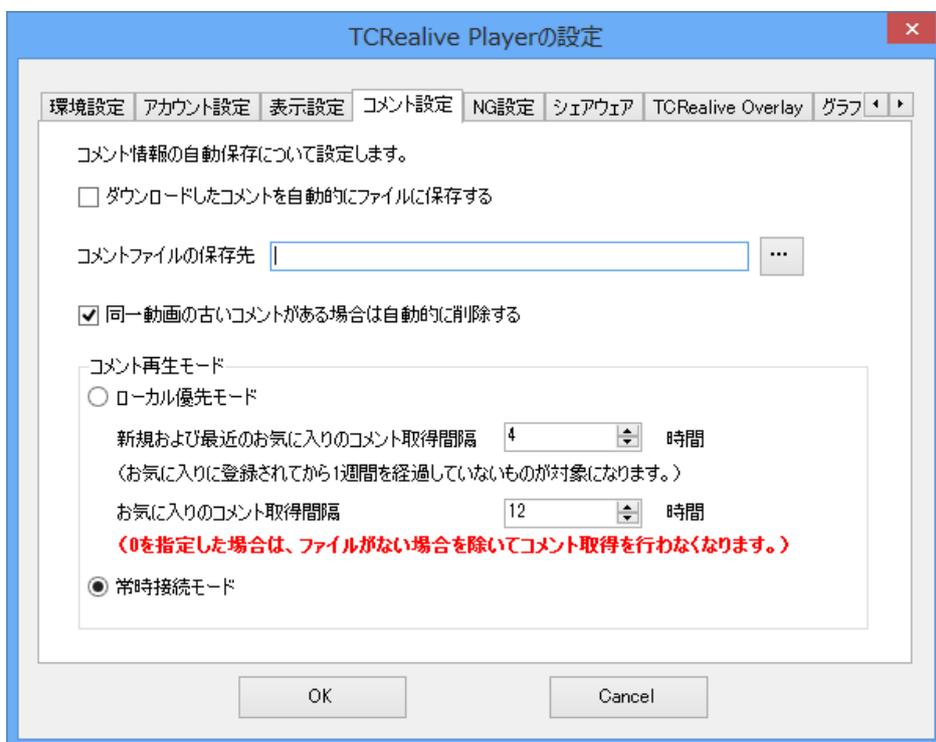
(3) 表示設定

表示設定タブでは、コメントの表示フォントの指定、コメントの色の設定、表示速度の設定等の各種設定を行います。



機能	内容
小フォント	コマンドに small が指定されたコメントの表示フォントとサイズを指定します。
普通フォント	デフォルトコメントの表示フォントとサイズを指定します。
巨大フォント	コマンドに big が指定されたコメントの表示フォントとサイズを指定します。
コメントの色	デフォルトのコメントの色の設定を行います。 色は white 、 red 、 pink 、 orange 、 yellow 、 green 、 cyan 、 blue 、 purple 、 black から選択できます。
コメントに影を表示する	チェックを入れると、デフォルトでコメントに影を表示する設定になります。(影の設定は個別の動画設定で変更可能です。) ただし、設定すると、描画処理の負荷が若干大きくなります。 このため、使用環境に応じて、設定を行ってください。
コメントの表示速度の設定	コメントの速度を、 20%~500% の範囲で指定します。 値が大きいほど、コメントの速度が速くなります。
上下コメントの表示時間	上下に固定表示されるコメントの表示時間を 1~10 秒 の範囲で、 0.1 秒 刻みで指定します。 デフォルトは 2.5 秒 です。

(4) コメント設定



Version2.1 から、コメントファイルを自動保存する機能を追加しました。

ダウンロードしたコメントを自動的に保存する場合には、「ダウンロードしたコメントを自動的にファイルに保存する」チェックボックスをチェックします。

また、Version4.0 からの機能であるコメントの更新機能を使用した場合にも、更新時にダウンロードしたファイルを保存します。

次に、コメントファイルの保存先のディレクトリを指定します。

なお、コメントファイルは、以下のファイル名で、指定したフォルダに保存されます。

(a) 接続先がニコニコ動画の場合

ファイル名： 【動画 ID】_YYYYMMDDhhmmss.xml

更新時ファイル名： 【動画 ID】_update_YYYYMMDDhhmmss.xml

【動画 ID】は、ニコニコ動画の動画 ID になります。

また、YYYYMMDDhhmmss は読みこんだ年月日時分秒になります。

(b) 接続先が SayMove!の場合

ファイル名： saymove_【動画 ID】_YYYYMMDDhhmmss.xml

更新時ファイル名： saymove_【動画 ID】_update_YYYYMMDDhhmmss.xml

この場合の【動画 ID】は、SayMove!の動画 ID となります。

(c) 接続先がひまわり動画の場合

ファイル名： himado_【動画 ID】_YYYYMMDDhhmmss.xml

更新時ファイル名： himado_【動画 ID】_update_YYYYMMDDhhmmss.xml

この場合の【動画 ID】は、ひまわり動画の動画 ID となります。

(d) 接続先がモモイロコネクト（ももいろ動画）の場合

ファイル名： momo_【動画 ID】_YYYYMMDDhhmmss.dat

更新時ファイル名： momo_【動画 ID】_update_YYYYMMDDhhmmss.xml

この場合の【動画 ID】は、モモイロコネクトの動画 ID となります。

コメントファイルは、動画ポータルサイトにアクセスする度に保存されます。

従って、同じ動画 URL にアクセスすると、そのたびにファイルが作成されます。

「同一動画の古いコメントがある場合は自動的に削除する」をチェックすると、フォルダ内に読み込んだ動画と同じ動画の古いコメントファイルおよび更新ファイルがある場合は、自動的に削除します。

(5) コメント再生モード

コメント再生モードは、再生時のコメント取得方法を設定します。

Version5.1 までは、動画再生時およびお気に入り再生時には、必ず動画ポータルサイトにアクセスしてコメントの取得を行っていました。(常時接続モード)

Version5.2 からは、新たにローカル優先モードが追加されました。

これは、お気に入りの再生で、一定の条件を満たす対象動画のコメントファイルが PC に保存されている場合は、そのコメントファイルを代わりにロードするモードです。

このモードの時は、ローカルに保存したコメントファイルの日時が指定時間よりも前の場合だけ、動画ポータルサイトに新しいコメントを取得しに行きます。

新規および最近のお気に入りの取得間隔の対象は、新規に再生する場合や 1 週間以内に登録したお気に入りになります。

ただし、**Version5.1** までで登録されたお気に入りについては対象となりません。

それ以外のお気に入りのコメントの取得間隔は、お気に入りの取得間隔の方になります。

どちらも、値は時間単位で指定して、999 時間まで指定することが可能です。

なお、0 は特別な値になります。

0 を指定した場合は、ローカルにコメントがある場合は、常にそのコメントをロードして、ポータルサイトからのコメント取得は一切行いません。

(コメントファイルがない場合は、ポータルサイトからコメントの取得を行います。)

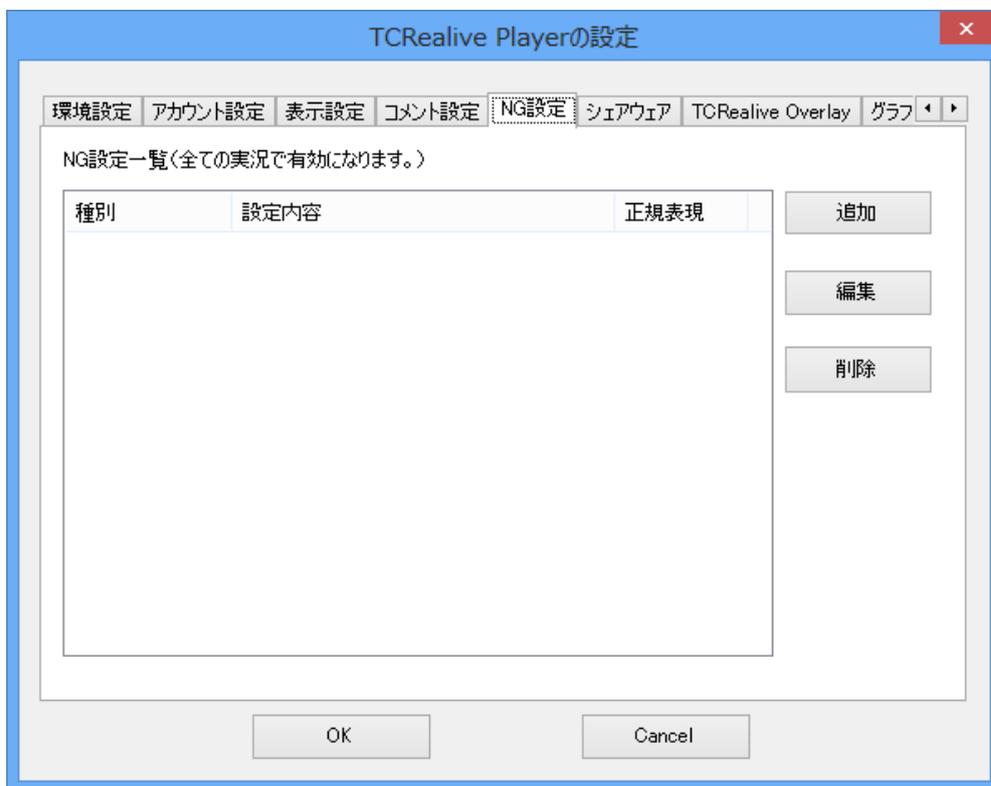
ローカル優先モードを指定する場合は、必ず「ダウンロードしたコメントを保存する」をチェックして、「コメントファイルの保存先」を指定する必要があります。

(ロードするコメントファイルの対象は、保存先に自動保存されたコメントファイルになるためです。)

どちらのモードを指定した場合も、コメント更新ボタンをクリックした場合は、動画ポータルサイトにアクセスして、コメント更新処理を実行します。

(6) NG 設定

ここでは全動画共通の NG 設定を行ないます。



Version6.0 から、動画単位に NG 設定を行なうことができるようになりました。従来の NG 設定は、全動画共通の NG 設定として、ここで編集を行なうこととなります。NG 設定は、Version6.0 から追加されたペナルティアウト機能にも影響してくるので、慎重に設定を行ってください。

(a) 追加ボタン

NG 設定を追加します。



種別は ID とコメントの 2 種類があります。

設定内容には、種別で選択した内容を設定します。

ID を選択した場合は NGID を、コメントを選択した場合は NG ワードを設定します。

正規表現を使った NG チェックを行なう場合は、「正規表現を使用する」にチェックを入れてください。

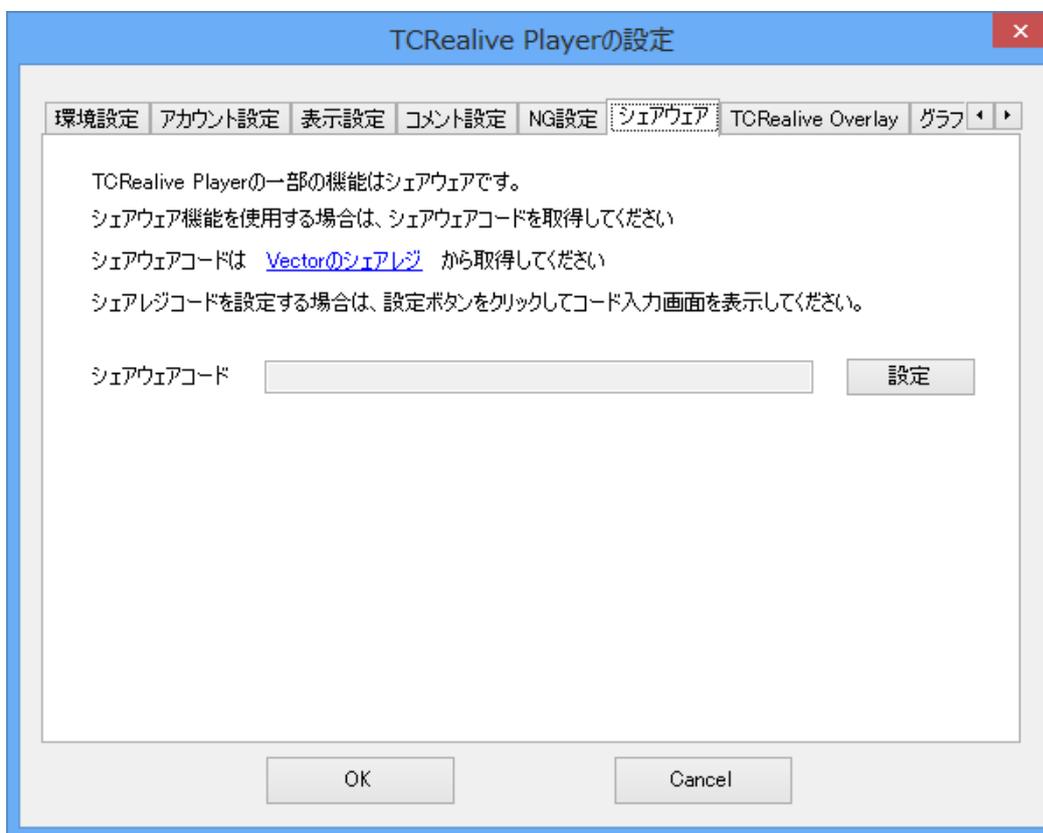
(b) 編集ボタン

編集する NG 設定を選択して、編集ボタンをクリックします。

(c) 削除ボタン

削除する NG 設定を選択して、削除ボタンをクリックします。

(7) シェアウェア



TCRRealive Player のシェアウェアコードの設定を行う画面です。

ここでシェアウェアコードを指定しないと、次の TCRRealive Overlay、グラフビュー、およびペナルティアウトの設定を行うことができません。

シェアウェアコードの取得は、Vector のシェアレジを使って行います。

「Vector のシェアレジ」アンカーをクリックすると、Vector の TCRRealive Player のページがブラウザで表示されます。

Vector のシェアレジの手続きに従って、シェアウェアの手続きを済ませてください。

なお、Vector のシェアレジの手続きを行ってから、シェアレジコードが発行されるまで、若干時間がかかります。

出来る限り早く発行する予定ですが、即時発行ではない点に注意してください。

シェアレジコードの設定を行うには、設定ボタンをクリックして、設定画面を表示します。

シェアウェアコード入力

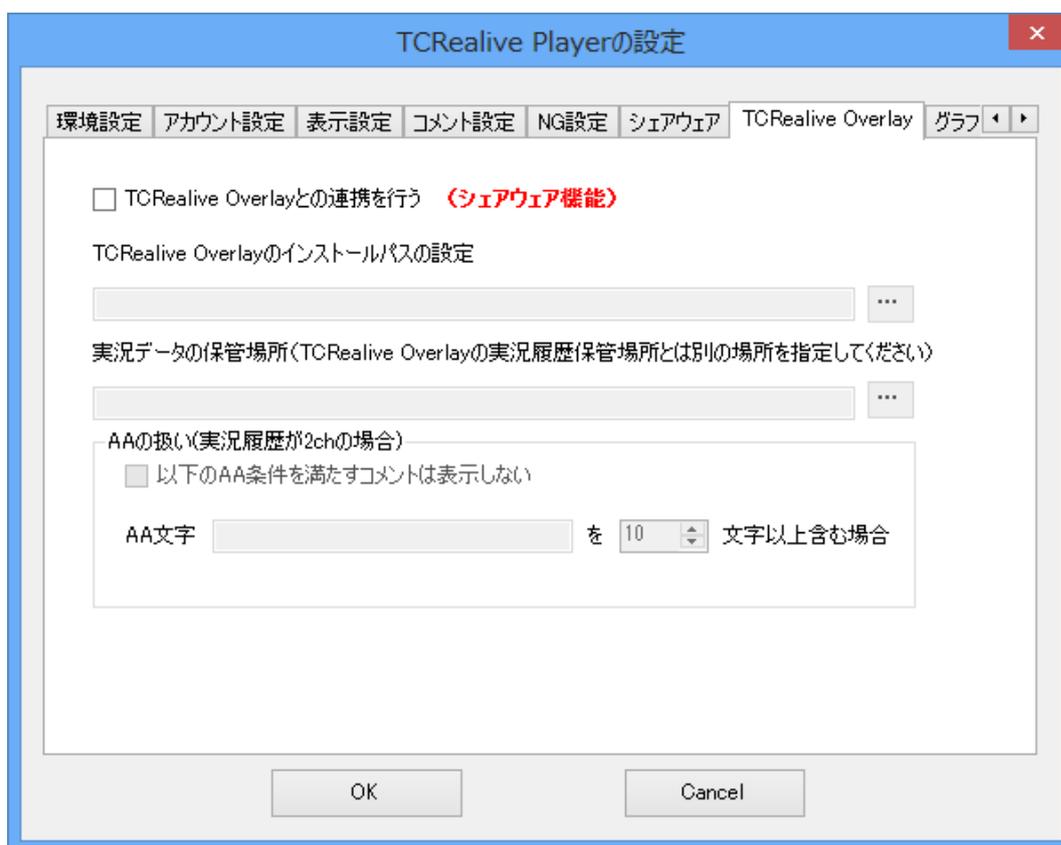
コードを入力してください

設定 キャンセル

コードを入力して設定ボタンをクリックすると、コードチェックを行います。
コードが正しい場合は、シェアウェアコードとして設定され、シェアウェアの機能が使用できるようになります。
コードの解析に失敗した場合は、エラーになります。

(8) TCRealive Overlay の設定

Version 5.0 から、TCRealive Overlay の実況履歴をコメント対象とすることができました。TCRealive Overlay の設定は、シェアウェアコードを指定した場合に可能となります。



「TCRealive Overlay との連携を行う」を設定すると、他の項目の設定が可能となります。TCRealive Overlay のインストールパスには、TCOverlay.exe のあるディレクトリを指定します。

なお、本バージョンでは、TCRealive Overlay Version3.5 までをサポートしています。(それ以外のバージョンの場合はエラーになります。)

TCRealive Player では、TCRealive Overlay の実況履歴をロードする場合に、指定した実況データの保管場所を実況履歴ファイルをコピーします。

使用する実況データの保管場所を保管する場所を、「実況データの保管場所」として指定します。

(※) TCRealive Overlay の実況履歴保管ディレクトリとは別のディレクトリを指定してください。

TCRealive Overlay のインストールパスおよび実況データの保管場所が不正な場合は、自動的に TCRealive Overlay との連携は行自動的に解除されます。

また、実況履歴が対象外のバージョンの場合も、同様に自動的に解除されます。

(ただし、既にお気に入りに登録している実況履歴を再生することは可能です。)

「AA の扱い」では、実況履歴が 2ch の場合の AA (アスキーアート) の表示に対する設定を行います。

「以下の AA 条件を満たすコメントは表示しない」を指定すると、条件が設定できるようになります。

AA に含まれていそうな文字の指定と、含まれている文字数の設定を行います。

これを指定した場合、指定した文字を指定した数以上含むコメントは、画面に表示されなくなります。

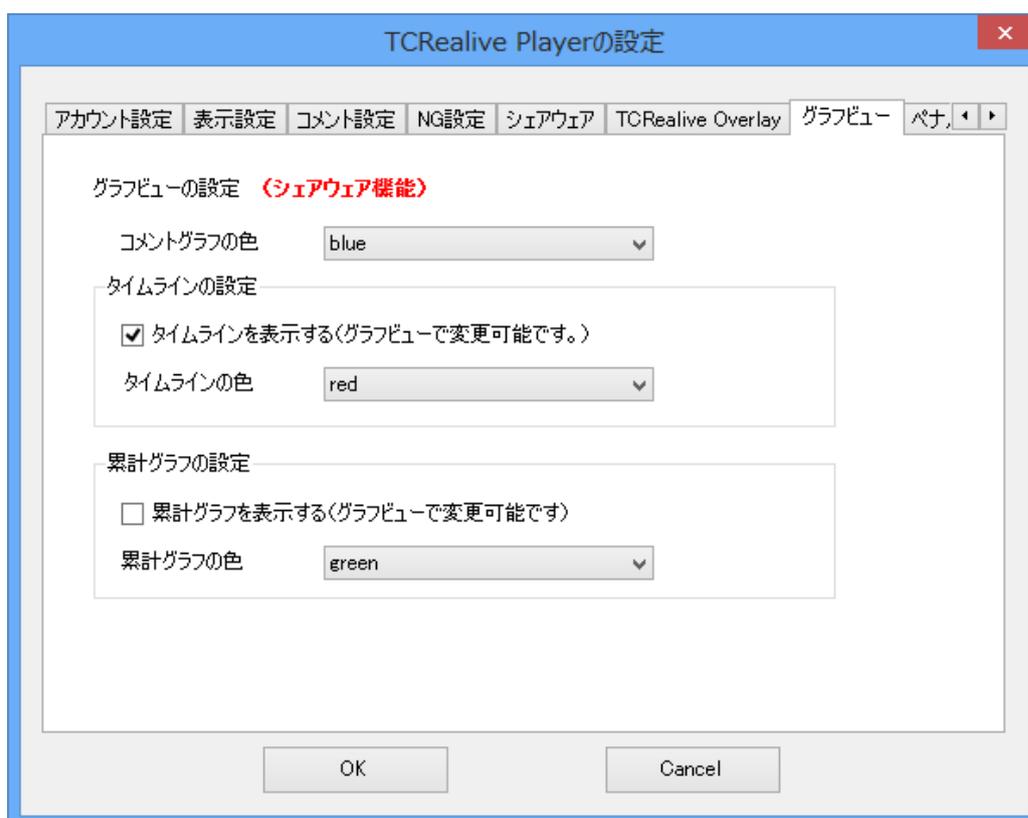
ただし、コメント一覧には表示されます。

(9) グラフビュー

Version5.0 から、コメントのグラフ表示機能が追加されました。

グラフビューの設定は、シェアウェアコードを指定した場合だけ設定可能となります。

グラフビューでは、時間ごとのコメントの投稿数を示すコメントグラフ、現在の再生位置を示すタイムライン、時間ごとのコメントの累積件数を示す累積グラフの 3 つを表示します。



オプション設定では、グラフの色の設定と、タイムラインと累積グラフの初期表示の設定を行います。

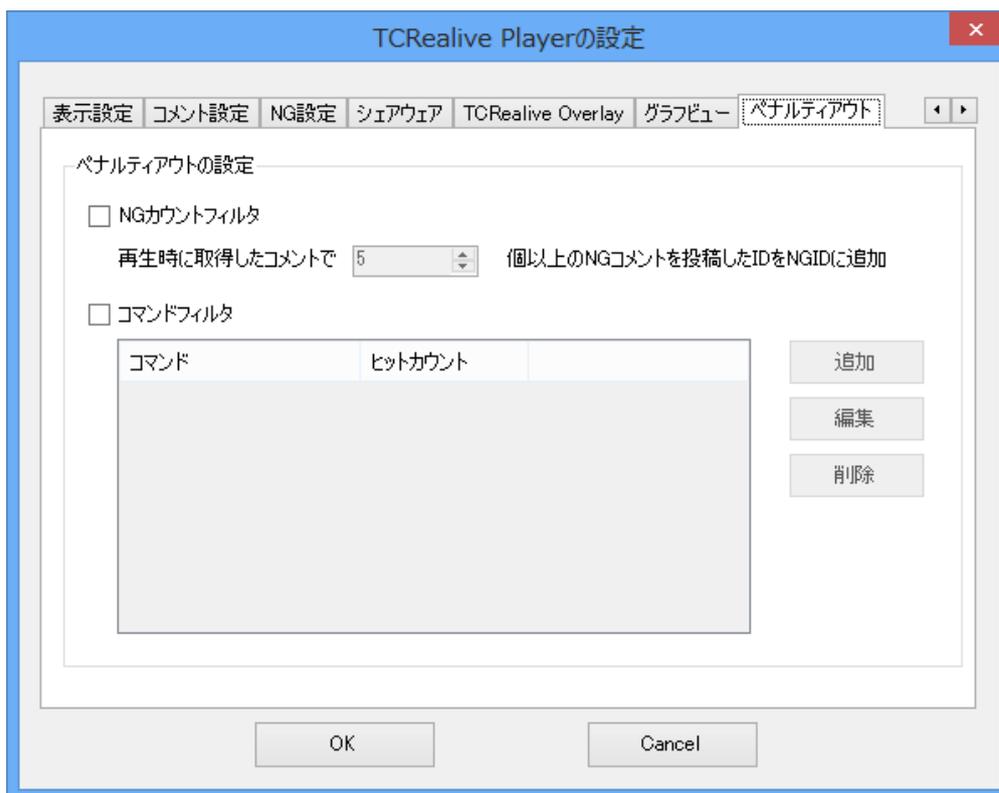
グラフの色は、white、red、pink、orange、yellow、green、cyan、blue、purple、blackから選択できます。

(10) ペナルティアウト

Version6.0 からペナルティアウト機能が追加されました。

これは、**コメントロード時**に指定したフィルタ条件を満たした ID を自動的に NGID に追加していく機能です。

指定できるフィルタは、NG カウントフィルタとコマンドフィルタの 2 種類になります。



(a) NG カウントフィルタ

NG カウントフィルタは、指定した数以上の NG コメントを投稿した ID を自動的に NGID に追加します。

デフォルトは 5 です。

NG カウントフィルタを有効にする場合は、「NG カウントフィルタ」をチェックします。

(b) コマンドフィルタ

コマンドフィルタは、指定したコマンドを指定した数以上投稿した ID を、自動的に NGID に追加します。

コマンドフィルタを有効にする場合は、「コマンドフィルタ」をチェックします。

コマンドフィルタの追加を行なうには、「追加」ボタンをクリックします。

コマンドフィルタの設定

再生時に取得したコメントで 5 個以上の以下のコマンドを投稿したIDをNGIDに追加

NGコマンド

OK キャンセル

コマンドフィルタの設定ダイアログで、NG コマンドの設定と回数を設定します。

コマンドフィルタを編集する場合は、一覧から選択して「編集」ボタンをクリックします。
コマンドフィルタを削除する場合は、一覧から選択して「削除」ボタンをクリックします。

5. 基本操作

ここでは、TCRealive Player の主な使い方について説明します。

5. 1. メイン画面の説明

TCRealive Player のメイン画面の説明を行います。



Version6.0 から、TCRealive Player はマルチプレイヤーになったため、メイン画面と動画再生画面が分かれました。

メイン画面は、メニューとツールバーとステータスバーだけのシンプルな構成になります。

① ツールバー

以下のツールボタンを用意しています。

ボタン	説明
 ボタン	メディアファイルを開く場合に使用します。詳細は、「5. 2. メディアファイルをコメントに合わせて再生する」を参照してください。
 ボタン	DVD を開く場合に使用します。詳細は、「5. 3. DVD をコメントに合わせて再生する場合」を参照してください。
 ボタン	お気に入りに追加を行う場合に使用します。
 ボタン	お気に入りを編集する場合に使用します。
 ボタン	TCRealive Player の設定画面を行う場合に使用します。詳細は、「4. 起動時の設定」を参照してください。
 ボタン	開発者支援のためのボタンです。 開発者支援のために、このボタンから買い物してもらえると嬉しいです。

② ステータス表示領域

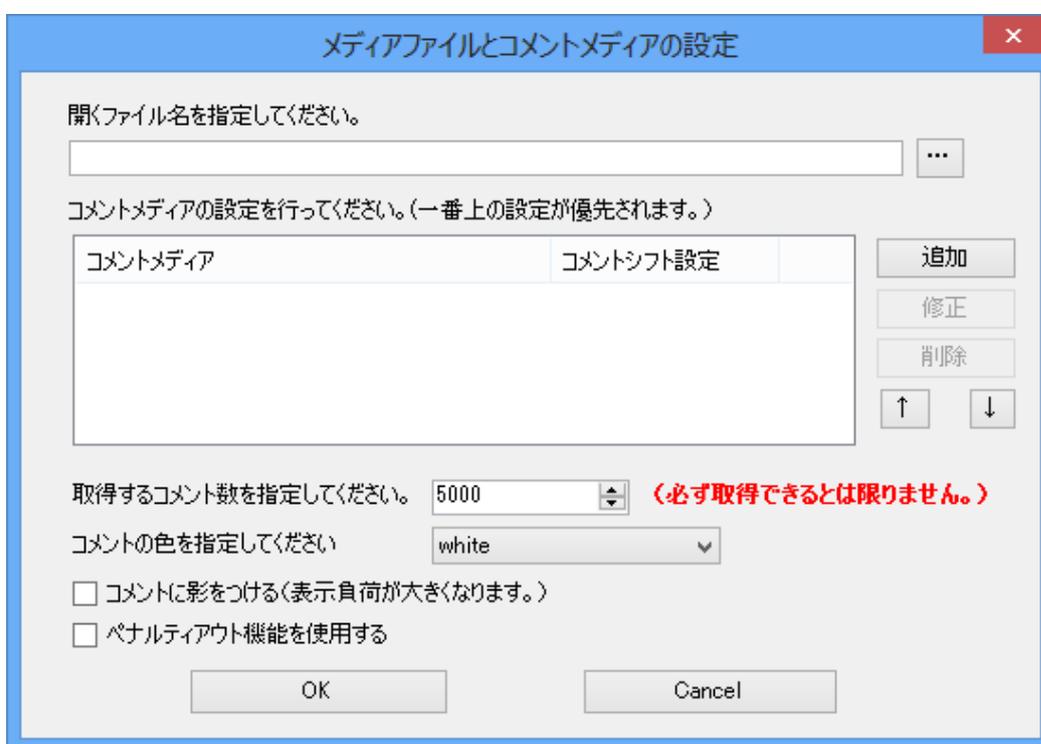
様々な操作を行った時のステータスを表示します。

5. 2. メディアファイルをコメントメディアに合わせて再生する

ここでは、メディアファイルをコメントメディアに合わせて再生する場合の手順について説明します。

(1) 設定画面を表示する

アプリケーションを起動後、メニューで「ファイル」－「開く(O)」－「動画ファイル(M)」を選択します。



機能	内容
ファイルの URL	再生するメディアファイルをフルパスで指定します。 [...]ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログで、メディアファイルの選択を行うことができます。
コメントメディアの設定	コメントメディア及びコメントシフト設定を一覧に表示します。 複数のコメントメディアを設定した場合、コメント投稿先は、一番上のコメントメディアの優先順位が高くなります。(詳細は (2) ~ (4) を参照)

追加ボタン	コメントメディア及びコメントシフトの設定を追加します。 コメントメディアの設定に関しては、(2) および (3) を参照してください。
修正ボタン	指定したコメントメディア及びコメントシフトの設定を修正する場合に利用します。
削除ボタン	指定したコメントメディア及びコメントシフトの設定を削除する場合に利用します。
↑ボタン、↓ボタン	指定したコメントメディアの優先順位を上げたり下げたりすることができます。
取得するコメント数の指定	コメントメディアから取得するコメント数の指定を行います。本設定は、ニコニコ動画とひまわり動画で有効になります。 デフォルト値は、5000 です。 これ以上の値を設定することは可能ですが、設定してもニコニコ動画やひまわり動画側で上限のコメント数が決まっているため、大きな数値を指定しても、指定したコメント数が返って来るとは限りません。 また、SayMove やモモイロコネクト (ももいろ動画) の場合は、常に一定の上限コメント数しか返して来ないため、コメント数の設定は無視されます。 また、ローカルファイルや実況履歴を指定した場合も、コメント数の設定は無視されます。
コメントの色	デフォルトのコメントの色を設定します。 色は white、red、pink、orange、yellow、green、cyan、blue、purple、black から選択できます。 初期値は、オプション設定で設定した色になります。
コメントに影をつける	表示コメントに影をつける場合にチェックを入れます。 設定した場合、描画処理に負荷がかかる場合があります。
ペナルティアウト機能を有効にする	この設定でロードするコメントに対して、ペナルティアウト機能を有効にする場合にはチェックを入れます。 設定画面でペナルティアウトの設定を有効にしている場合は、デフォルトでチェックされます。

OK ボタンを押すと、動画ファイルのロードおよびコメントのロードが実行されます。
動画のロードに失敗、もしくはコメントの取得に失敗した場合はエラーメッセージを表示

します。

ただし、複数のコメント設定をマッピングした場合は、コメント取得に失敗した場合でもメッセージを表示するだけで、エラーにはなりません。

(2) コメントメディアの設定

Version5.0 から、従来のコメント URL の設定に加えて、コメントファイルと実況履歴を指定することができるようになりました。

[追加]ボタンや[修正]ボタンをクリックすると、コメントメディアの設定ダイアログを表示します。

コメントメディアの設定

コメントURL(動画のURL)、コメントファイル、実況履歴のいずれかを指定してください。

コメントURLを指定

コメントファイルを指定

実況履歴を指定 (シェアウェア機能)

コメントシフトの設定

対象時刻(秒)	操作方法	設定時刻(秒)
---------	------	---------

コメント投稿時刻範囲の設定

コメント投稿時刻の範囲を指定する

投稿時刻範囲 0 秒 ~ 0 秒

OK Cancel

コメントメディアには、①動画ポータルサイトの URL、②PC に保存しているコメントファイル、③TCRealive Overlay で取得した実況履歴の 3 種類を指定することができます。

(実況履歴の指定はシェアウェア機能になります。)

なお、コメントファイルと実況履歴を選択した場合は、コメントの投稿はできません。

(a) コメント URL の指定

「コメント URL を指定」を選択した場合は、動画ポータルサイトの URL を設定します。

なお、指定できる URL は、以下の形式に限られます。(XXXXXX は動画 ID)

- ・ニコニコ動画の動画 URL (http://www.nicovideo.jp/watch/smXXXXXX)
- ・SayMove の動画 URL (http://say-move.org/comeplay.php?comeid=XXXXX)
- ・ひまわり動画の動画 URL (http://himado.in/XXXXX)
- ・ももいろ動画の動画 URL (http://momovideo.net/?watchId=XXXXX) (※1)
- ・モモイロコネクトの動画 URL (http://momovideo.net/mediaview/playback/XXXXX)

上記以外の URL を指定した場合は、エラーになります。

(※1) ももいろ動画は、モモイロコネクトに変わって、動画 URL の形式が変更されましたが、旧ももいろ動画の URL がお気に入りに設定されている場合は、URL を内部で自動的に変換するため、お気に入りの動画 URL を変更する必要はありません。

(b) コメントファイルの指定

「コメントファイルを指定」を選択した場合は、ファイル形式とコメントファイルのパスを指定します。

ファイル形式とファイルのフォーマットが一致していない場合はエラーになります。

コメントファイルは、以下の 4 種類のファイルを指定することができます。

① ニコニコ動画ファイル形式

ニコニコ動画のコメントファイルを指定します。

ニコニコ動画や Say Move のコメントファイル、それ以外のポータルサイトからダウンロードできるファイルの多くがニコニコ動画ファイル形式になります。

ニコニコ動画ファイル形式は XML ファイルで、動画サイトによって若干異なりますが、おおよそ以下のような packet と chat で構成されるファイルフォーマットです。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<packet>
  <thread resultcode="0" thread="xxx" last_res="xxx" ticket="xxxxx" revision="x"
server_time="xxxxxxx"/>
  <view_counter video="xxxxx" id="xxxxxxx" mylist="xxx"/>
  <chat thread="xxxxxxx" no="x" vpos="xxxx" date="xxxxxxx" mail="xxxx"
user_id="xxxxxxxxx" premium="x" anonymity="x">xxxxx</chat>
</packet>
```

thread および view_counter は存在しなかったり、属性の数や種類が異なる場合がありますが、その場合もニコニコ動画形式ファイルとみなします。

(※) 一部動画サイトの出力するニコニコ動画形式のコメントファイルを指定した場合にエラーになる場合がありますが、コメントファイルが正しい XML ファイルでないことに起因する場合があります。

その場合は XML ファイルをエディタ等で修正してから設定してください。

② ひまわり動画形式

ひまわり動画のコメントファイルを指定します。

ひまわり動画ファイル形式は XML ファイルで、以下のようなファイルフォーマットになります。

```
<packet>
  <base d="xxxxxx" />
  <c p="xxxx, xx, xxxxxx, x, x, 'xxx', xxx" >xxxxxxxx</c>
  <c p="xxxx, xx, xxxxxx, x, x, 'xxx', xxx" >xxxxxxxx</c>
  <d n="x" u="xxxxxx" />
  <d n="x" u="xxxxxx" />
</packet>
```

TCRealive Player でコメントの保存を行っている場合は、保存したコメントファイルを指定することが可能です。

自動削除指定されている場合は、削除される可能性があるため、別の場所にコメントファイルを保存してから指定してください。

③ モモイロコネク形式

モモイロコネク形式のコメントファイルを指定します。

モモイロコネク形式ファイル形式は dat ファイルで、以下のようなファイルフォーマットになります。

```
xxxxxxxx<xxxxxxxx<xx< xxxxxxxxxxx <xxxxx<
xxxxxxxx<xxxxxxxx<xx< xxxxxxxxxxx <xxxxx<
```

<>で設定項目が区切られているのが特徴です。

TCRealive Player でコメントの保存を行っている場合は、保存したコメントファイルを指定することが可能です。

自動削除指定されている場合は、削除される可能性があるため、別の場所にコメントファイルを保存してから指定してください。

④ nosub 形式

nosub 形式のコメントファイルを指定します。

nosub ファイル形式は xml ファイルで、以下のようなファイルフォーマットになります。

```
<information>
  <data>
    <playTime>xxx</playTime>
    <message fontsize='xx' color='xxxxxxx' mode='x'>xxxxxxxxxxxx</message>
    <times>yyyy-mm-dd hh:mm:ss</times>
  </data>
  <data>
    <playTime>xxx</playTime>
    <message fontsize='xx' color='xxxxxxx' mode='x'>xxxxxxxxxxxx</message>
    <times>yyyy-mm-dd hh:mm:ss</times>
  </data>
</information>
```

なお、nosub のフォントサイズは、以下のように解釈します。

19 以下・・・small とみなします。

20～29・・・通常サイズとみなします。

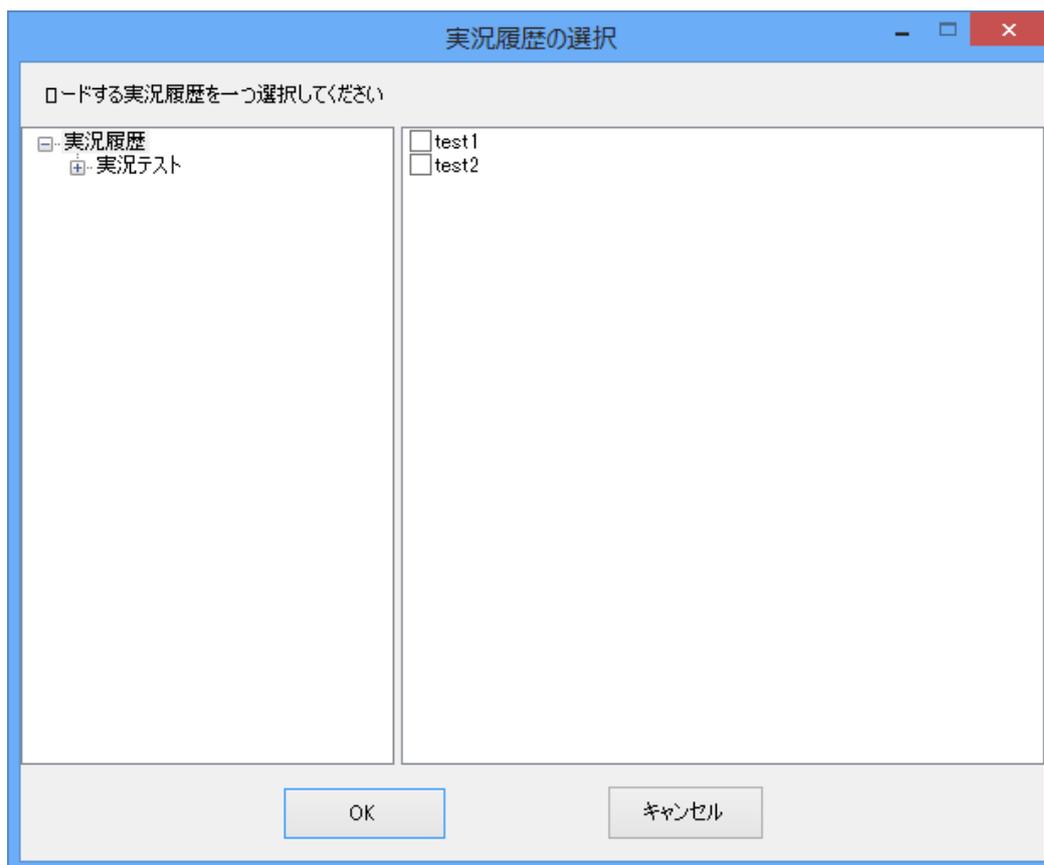
30 以上・・・big とみなします。

(c) 実況履歴を指定

TCRealive Overlay の実況履歴を指定したい場合に指定します。

オプション設定画面で、TCRealive Overlay の設定が行われていない場合は、常に非活性となります。

実況履歴の選択を行うには、選択ボタンを押して、実況履歴の選択画面を表示します。



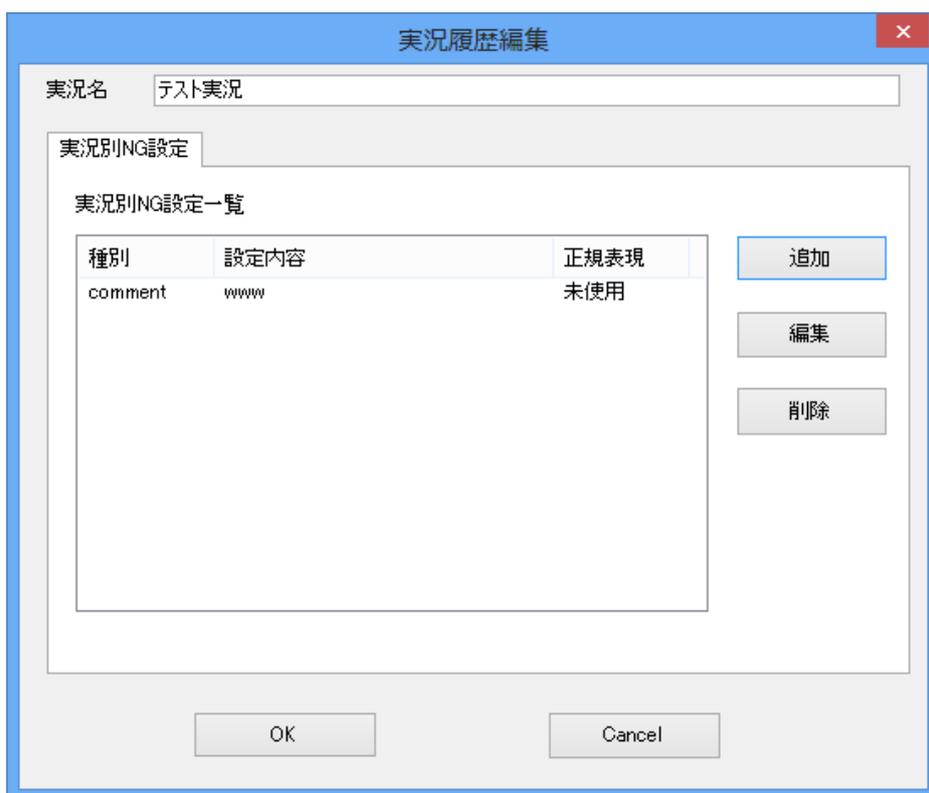
左側に、TCRealive Overlay の実況履歴カテゴリ階層を表示して、右側には選択カテゴリにある実況履歴の一覧を表示します。

設定した実況履歴のチェックボックスを選択して **OK** ボタンをクリックして選択します。

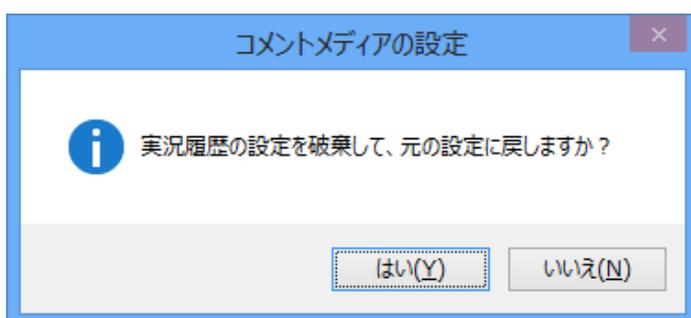
なお、実況履歴に設定されているフォントの設定等は全て無効になります。(TCRealive Player 側の設定が優先されます。)

実況履歴を選択すると、設定ボタンが有効になります。

設定ボタンでは実況履歴の名称および実況履歴に設定されている NG 設定を変更することができます。



実況履歴編集後に再度選択ボタンで同じ実況履歴を選択した場合は、編集前の実況履歴にリセットするかどうかの確認メッセージが表示されます。



「はい」を選択した場合は、編集内容をクリアして、編集前の実況履歴に再設定します。
「いいえ」を選択した場合は、現在の編集内容をそのまま残した状態にします。

実況履歴を選択した場合、動画およびコメントのロードの前に、オプション設定で指定した実況データの保管場所にコメントファイルがコピーされます。

(3) コメントシフトの設定

Version4.0から、コメントの表示位置をずらすコメントシフト設定機能が追加されました。これによって、コメントの表示位置を、動画に合わせる事が可能となりました。コメントシフトの設定は、指定時刻の設定と、それ以降の時刻に対するシフトの設定の組み合わせで行います。ここで言う時刻とは、コメントに指定されている時刻になります。

シフトの設定は、以下の4種類があります。

設定	内容
シフトしない	本指定の場合、指定時刻以降のコメントはシフトせずに、指定時間通りにコメントを表示します。 この場合は、他に設定する項目はありません。
前にシフトする	本指定の場合、指定時刻以降のコメントは、指定された時間分だけ前にシフトして表示します。 ただし、前にシフトした結果、マイナスになった場合は、0秒にコメントを表示します。 この設定の場合、前にシフトする秒数を設定します。
後ろにシフトする	本指定の場合、指定時刻以降のコメントは、指定された時間分だけ後ろにシフトして表示します。 この設定の場合、後ろにシフトする秒数を設定します。
表示する	本指定の場合、指定時刻以降のコメントは、指定した時間に表示します。 この場合は、コメントを表示する時刻を指定します。

コメントシフトの設定は複数指定できますが、コメントシフトは、コメントの表示時刻に最も近い直前の設定だけが適用されます。

例えば、以下のような設定を行った場合に、各コメントがどのように表示されるか見てみましょう。

- ① 30秒以降のコメントの表示を、10秒前にシフトする
- ② 60秒以降のコメントの表示を、5秒後ろにシフトする
- ③ 90秒以降のコメントの表示を、シフトしない
- ④ 120秒以降のコメントの表示を、120秒に表示する

この場合、各コメントは、以下の時間に表示時刻がシフトします。

コメントの指定時刻	コメントの表示時刻
0 秒以上 30 秒未満	コメントの指定時刻
30 秒以上 60 秒未満	コメントの指定時刻 - 10 秒
60 秒以上 90 秒未満	コメントの指定時刻 + 5 秒
90 秒以上 120 秒未満	コメントの指定時刻
120 秒以上	120 秒

再生するコメントや動画に合わせて、コメントシフトを設定してください。

なお、コメント投稿時の投稿時刻は、**動画の再生時刻**から、コメントシフト設定を逆シフトした時間に設定されます。(コメントメディア側の時間に再調整します。)

投稿時の動画の再生時刻	コメントの投稿時刻
0 秒以上 30 秒未満	動画の再生時刻
30 秒以上 60 秒未満	動画の再生時刻 + 10 秒
60 秒以上 90 秒未満	動画の再生時刻 - 5 秒
90 秒以上 120 秒未満	動画の再生時刻
120 秒以上	動画の再生時刻

コメントシフトの設定は、動画再生中にも設定することが可能です。

詳細は、5. 1 1 章を参照してください。

(4) コメント投稿時刻指定の設定

コメントメディアを複数指定した場合に、どのコメントメディアにコメントを投稿するかを、**動画の再生時間**で設定します。

コメントシフトの設定が、投稿時刻を決める設定であるのに対し、本設定はコメントの投稿先を決める設定になります。

コメントを投稿する際に、動画の再生時間帯によって、投稿するコメントメディアを変更することが可能となります。

なお、本機能の設定はコメントメディアがコメント URL の場合のみ指定可能です。

例えば、以下のように、一つのメディアに、2つのコメント URL を指定する場合などに用います。

① 1つ目のコメント URL の設定

- ・コメント投稿時刻の範囲・・・0 秒～1500 秒

② 2つ目のコメント URL の設定

・コメント投稿時刻の範囲・・・1501～3000 秒

この場合、動画の再生時間が、0～1500 秒にある場合は、1 つ目のコメント URL に投稿します。

ただし、動画の再生時刻が、1501 秒を経過した時点で、コメントの投稿先は2 つ目のコメント URL へと移ります。

コメントの投稿時刻は、コメントシフト設定から計算されるため、通常はコメントシフトとコメント投稿時刻指定はセットで行います。

コメント投稿時刻指定がない場合は、従来通り、最初に指定した動画ポータル URL にコメントを投稿します。

また、コメント投稿時刻の範囲が重複している場合も、先に指定している動画ポータル URL の方にコメントを投稿します。

投稿先の優先順位の上下は↑↓ボタンで設定します。

投稿時刻範囲の設定は、動画再生中にも設定することが可能です。

詳細は、5. 1 1 章を参照してください。

また、グラフビューに表示されるグラフデータも、コメントシフトの設定の影響を受けません。

5. 3. DVD をコメントに合わせて再生する場合

(1) 設定画面を表示する

DVD を再生する場合は、メニューで「ファイル」－「開く(O)」－「動画ファイル(M)」を選択します。

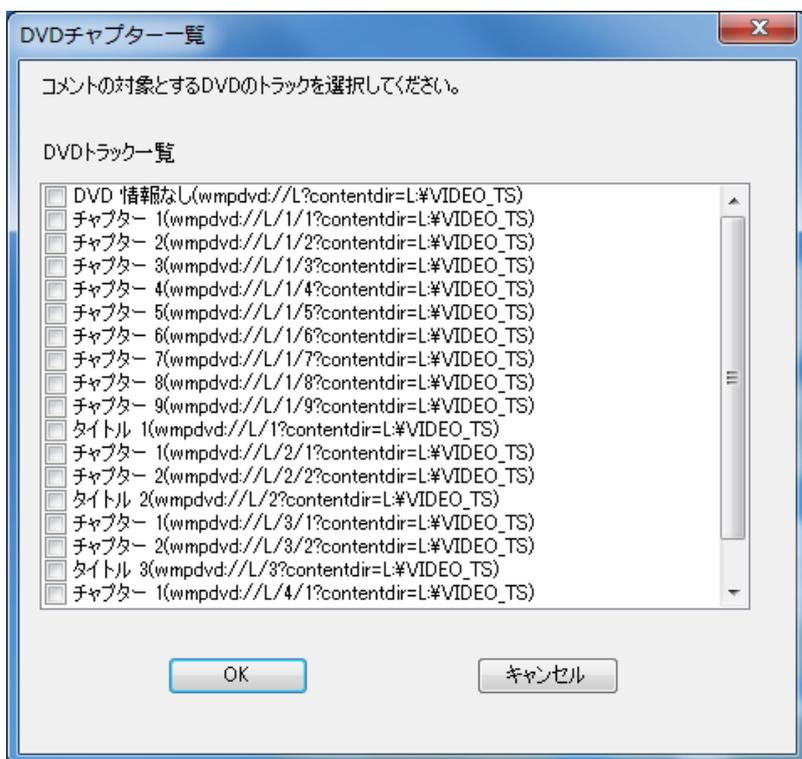


基本的な操作は、「5. 2. メディアファイルをコメントメディアに合わせて再生する」と同じになります。(各機能の詳細は、5. 2. 章を参照してください。)

DVD の場合は、DVD ドライブを指定します。

(2) DVD チャプターの設定

DVD の場合は、OK ボタンを押した後に、次のようなチャプターの設定画面が表示されます。



コメントを流す動画のチャプターにチェックを入れます。

一つもチェックを入れない場合は、コメントは表示されません。

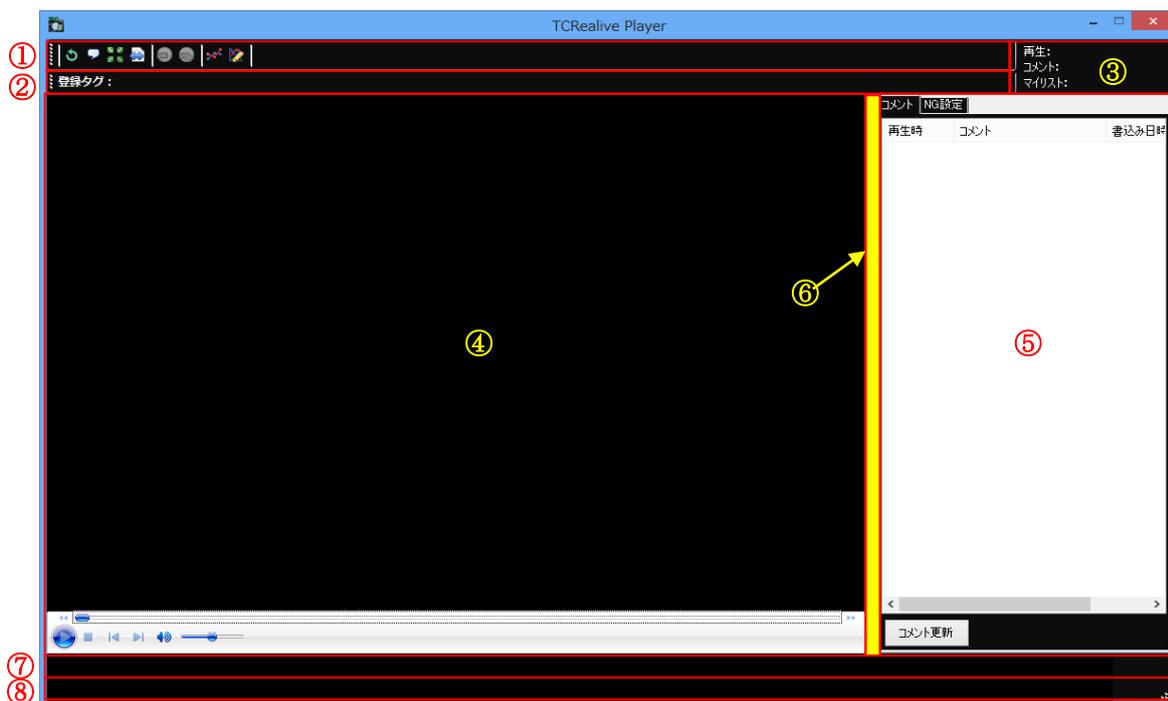
なお、各チャプターの詳細については、事前に把握しておく必要があります。

5. 4. プレイヤー画面

メディアプレイヤーは、お気に入りの再生と連続再生で2つの画面モードを持ちます。

(1) お気に入り再生

お気に入り再生時には、動画やDVDの再生に必要な設定や、グラフビューやコメントシフトの設定、NG設定などを行なうことができます。



① ツールバー

TCRealive Player の各機能のツールボタンが集まっています。
各ツールボタンの説明を、以下に行います。

ボタン	説明
 ボタン	再生中の動画を繰り返し再生する場合にクリックします。 選択状態の場合、再生中の動画が終了すると、自動的に最初から再生されるようになります。 もう一度クリックすると、繰り返し再生が解除されます。
 ボタン	コメント投稿を行う場合に使用します。

 ボタン	<p>動画の表示サイズを、画面のサイズに合わせる場合にクリックします。もう一度クリックすると、元のサイズに戻ります。</p> <p>メニューで「表示 (V)」－「画面サイズに合わせて表示」を選択しても、同じことができます。</p>
 ボタン	<p>再生中の動画コメントのコメントシフトの設定画面を表示します。コメントシフト画面を閉じる場合は、コメントシフト画面の閉じるボタンを使って閉じます。</p> <p>詳細は5. 1 1章を参照してください。</p>
 ボタン	<p>DVD のトップメニューを表示する場合に使用します。このボタンは、DVD を再生する場合にだけ使用可能になります。</p>
 ボタン	<p>DVD のタイトルメニューを表示する場合に使用します。このボタンは、DVD を再生する場合にだけ使用可能になります。</p>
 ボタン	<p>再生中の動画コメントのグラフビューを表示します。もう一度閉じると、グラフビューは非表示になります。</p>
 ボタン	<p>グラフビューの設定を行いません。</p> <p>グラフビューの各項目の設定は、「」を参照してください。</p>

② 表示した動画のタグ一覧を表示します。

複数の動画ポータルサイトが設定されている場合は、全ての動画ポータルサイトのタグが表示されます。

③ 再生数・コメント数・マイリスト数を表示します。

複数の動画ポータルサイトを設定した場合、再生数、コメント数、マイリスト数は、各サイトの数値を合計した値になりますが、サイトによってはこれらの値が正常に取得できない場合があります。

その場合は、そのサイトの数値は 0 とみなして計算を行っているため、実際の数字の合計数と異なる場合があります。

SayMove やモモイロコネクトの場合は、マイリストの概念がないため、マイリスト数は常に 0 になります。

また、コメントファイルの場合は、ファイル内に再生数、コメント数、マイリストの情報がある場合はその値を使用しますが、ない場合はコメント数の場合は読み込んだコメント件数とみなし、再生数とマイリスト数は 0 とみなします。

実況履歴の場合は、コメント数は実況履歴ファイルから読み込んだコメント数を表示し、再生数とマイリスト数は 0 とみなします。

④ 動画再生領域

指定した動画ファイルや DVD を表示する領域になります。

この表示領域は、TCRealive Player のリサイズおよび⑥の **Splitter** で変更可能です。

プレイヤーでは、再生、停止、一時停止、再生位置の移動などが可能です。

また、ボリュームの変更やミュートの設定も可能です。

各コントロールは、Windows Media Player と同様の操作となります。

ただし、メディアプレイヤーの右クリックメニューは抑止しているため、これらの機能は使用できません。

動画を停止すると、コメントの流れも停止します。

動画の再生位置を変更した場合は、指定時間のコメントが表示されます。

⑤ コメントボックス

動画ポータルサイトから取得したコメント一覧および、コメントに関する機能を集めた領域になります。(詳細は5. 3. 章参照)

コメント一覧は、再生時間、コメント、書き込み日時を表示します。

コメント一覧の表示幅は保存されるので、自分の見やすいサイズに指定することができます。

ヘッダーをクリックすることで、コメントのソートが可能です。

クリックに応じて、①昇順、②降順、③ソート解除の順でコメントが表示されます。

ソート解除時は、コメントの **No** でソートされます。

⑥ スプリッター

この領域にマウスカーソルを合わせることで、動画表示領域とコメントボックスのサイズを変更できるようになります。

スプリッターの位置は保存されるので、自分の好きな位置に指定することができます。

⑦ お知らせ表示領域

広告やお知らせ情報などを表示する領域です。

アップデートなどの情報についても、この領域に表示されます。

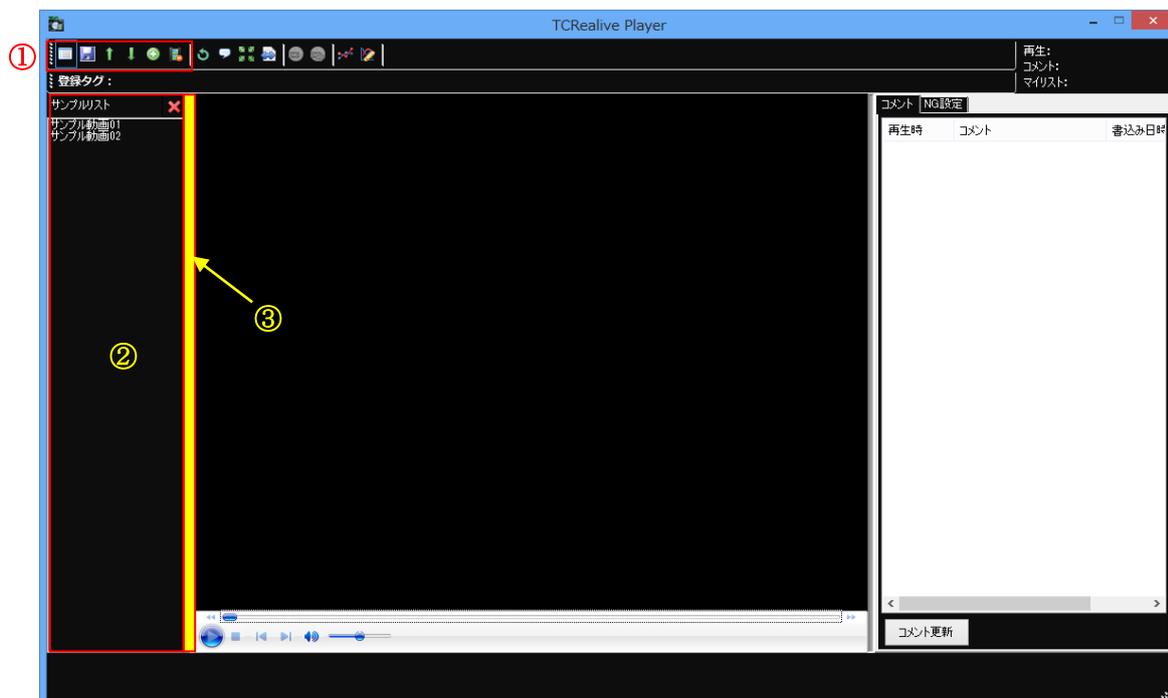
⑧ ステータス表示領域

様々な操作を行った時のステータスを表示します。

(2) 連続再生時

連続再生時のメディアプレイヤーは、左側に連続再生リストを表示します。

また、連続再生用のツールボタンが追加されます。



① ツールボタン

ボタン	説明
 ボタン	連続再生ボックスを表示する場合に使用します。
 ボタン	連続再生リストを保存する場合に使用します。
 ボタン	選択した再生リストの順序を一つ上に上げる場合に使用します。
 ボタン	選択した再生リストの順序を一つ下に下げる場合に使用します。
 ボタン	新しくお気に入りを連続再生リストに追加する場合に使用します。
 ボタン	選択したお気に入りを、連続再生リストから削除する場合に使用します。

また、これ以外のボタン操作は、全て**再生中のお気に入り**に対して処理を行いません。

② 連続再生リスト表示領域

連続再生リストに登録されているお気に入りの一覧を表示します。

連続再生リストは、メディアプレイヤー起動時に動画再生は行われません。

お気に入りを再生するには、ダブルクリックします。

連続再生を開始したら、それ以降のお気に入りは自動的に再生を行いません。

③ スプリッター

連続再生リスト表示領域の幅を調整するスプリッターです。

スプリッターで設定した幅は、連続再生ファイルに保存されるので、一度設定したら次回以降はその幅で表示されるようになります。

5. 4. コメントの NG 設定

メディアプレイヤーでは、お気に入り毎の NG 設定を行なうことができます。
コメントで表示したくないコメント等がある場合は、画面右側のコメントボックスで NG 設定を行います。

NG対象	内容	正規表現
id	9io8SGCPL	未使用
id	XfRWNluWFA	未使用
id	1Y48UL/ZbI	未使用

NG 設定に関しては、自分で入力して設定することもできますが、一番簡単なのは、コメント一覧で NG にしたいコメントを選択して右クリックすると、メニューが表示されるので、ユーザで NG 設定したい場合は「NG ユーザに追加」を、コメントを NG 設定にしたい場合は「NG コメントに追加」を設定する方法です。

メニューで設定すると、自動的に NG タブに切り替わり、選択したコメントもしくはユーザ ID がテキストボックスに設定されているので、あとは「追加」ボタンをクリックすることで、簡単に NG 登録がされます。

なお、NG となったコメントは、一覧に「####このコメントは表示されません####」と表示されます。

NG 設定には、正規表現を使用することもできます。

NG 設定画面の「正規表現を使う」チェックボックスをチェックすると、指定されたテキストを正規表現文字列と解釈して NG 処理を行います。

例えば、「.*」と指定した場合には、すべてのコメントが NG となります。

NG 設定を削除したい場合は、NG リストから選択して削除ボタンをクリックします。

また、すべての NG 設定を削除したい場合は、「全て削除」ボタンをクリックします。

ペナルティアウト機能を使用するかどうかは、一番下の「ペナルティアウト機能を使用する」で設定します。

ただし、シェアウェアライセンスがない場合や試用期間終了時には設定を変更できません。

5. 5. コメント更新機能

Version4.0 から、動画再生中にコメントメディアの新しいコメントの取得を行うことができるようになりました。

コメントの更新を行う場合は、「コメント更新」ボタンをクリックします。

コメント更新中は、ステータスバーに「コメント更新処理中」が表示されます。

コメント更新が完了したら、ステータスバーに「コメントを更新しました。」が表示されま

す。

更新で取得したコメントは、コメント一覧の下に追加されます。

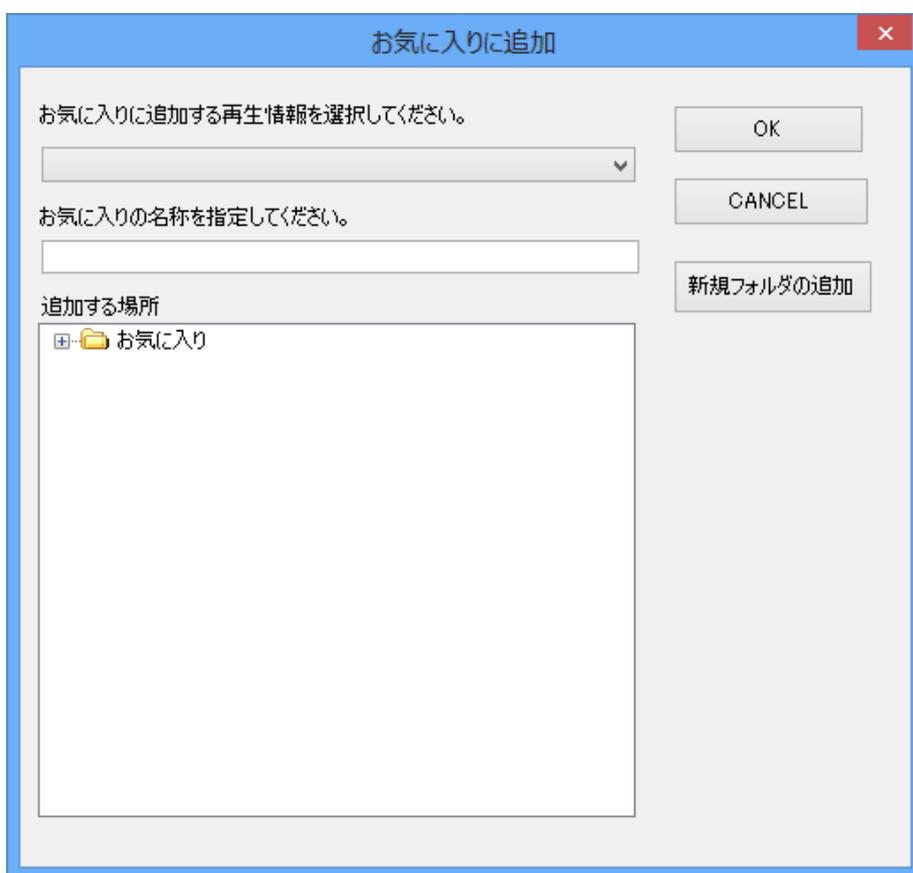
ただし、ソートを設定している場合は、自動的にソートされます。

5. 6. お気に入りに追加

一度設定したメディアとコメントメディアの設定をお気に入りに登録しておく、再度設定する必要がないので非常に便利です。

再生中のメディアとコメントメディアの設定を、お気に入りに追加する場合は、メニューで「お気に入り(A)」－「お気に入りの追加(A)」を選択します。

お気に入りの名称、追加先のフォルダを指定して、登録を押すと、現在再生中の動画メディアとコメントメディアの設定が指定フォルダにお気に入りとして登録されます。



Version6.0 から、マルチプレイヤーになったため、お気に入りに追加する再生情報をまず選択する必要があります。

再生情報一覧には、新規再生のプレイヤーの名称一覧が表示されるので、どのプレイヤーをお気に入りに追加するのかを設定します。

保存先のフォルダを新しく作成する場合は、新規フォルダの追加をクリックします。

(上の図は、「サンプル動画」というフォルダが作成されています。)

なお、指定フォルダ内にあるお気に入り、フォルダと同じお気に入り名称を指定すること

はできません。

また、動画やコメントメディアが設定されていない場合はエラーになります。

登録したお気に入りは、「お気に入り(A)」メニューの下に、自動的にメニューが追加されるので、以後はそのメニューからお気に入りの再生を行うことができます。

5. 7. お気に入りの編集・削除

一度登録したお気に入りの内容を修正したい場合、もしくはお気に入りから削除したい場合には、メニューより、「お気に入り(A)」－「お気に入りの整理(E)」を選択します。

お気に入りの整理では、以下の操作が可能です。

- ・フォルダの名称変更
- ・フォルダのコピー／カット／ペースト
- ・フォルダの削除
- ・フォルダの順序変更
- ・お気に入りの編集
- ・お気に入りの削除
- ・お気に入りのコピー／カット／ペースト
- ・お気に入りの順序変更
- ・お気に入りの連続再生

それぞれの操作は、フォルダまたはお気に入りを選択してメニューもしくは右クリックを行うことで表示されるメニューから実行します。

フォルダ名の編集は、フォルダをクリックすると編集モードになるので、フォルダ名を変更してください。

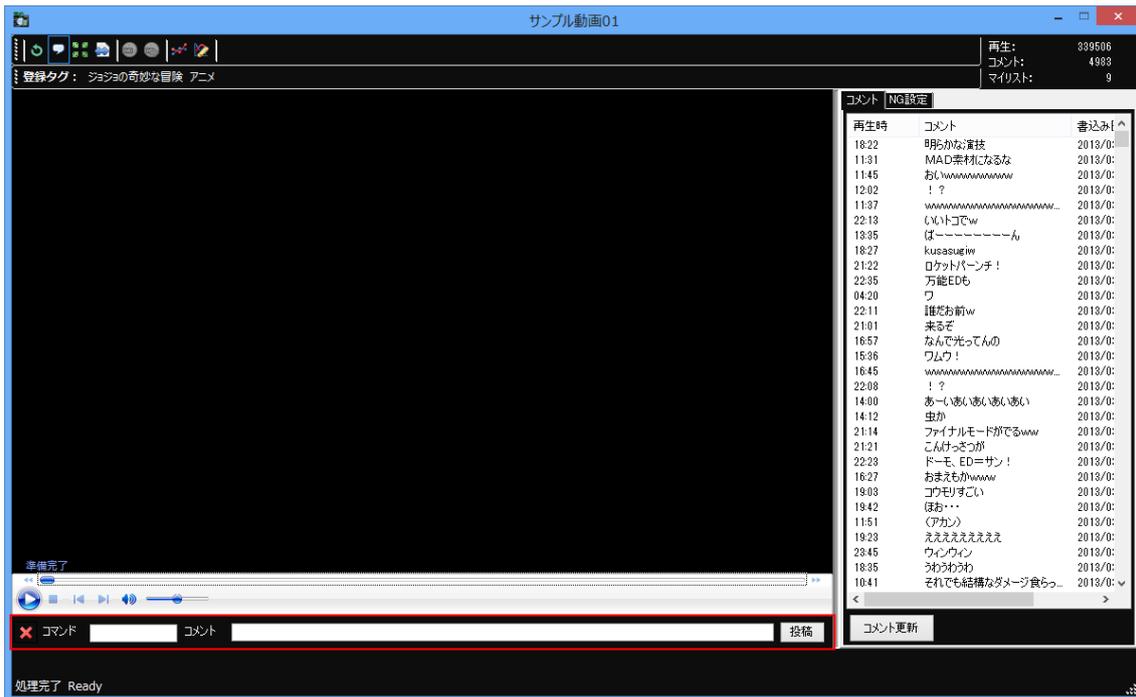
なお、ルートであるお気に入りについては、編集やコピー等の操作はできません。

お気に入りの連続再生は、指定したフォルダのお気に入りを連続再生することができます。

5. 8. コメント投稿

再生中のコメントメディアに対して、コメントの投稿ができます。

メニューで「表示 (V)」 - 「コメントツールバー」もしくはツールバーの  ボタンを選択すると、プレイヤーの下部に以下のようなコメント表示領域を表示します。



コマンドとコメントを入力して、投稿ボタンを押すと、メディアプレイヤーの現在再生中の時間で、コメント投稿が実行されます。

もう一度、メニューもしくはツールボタンをクリックすると、コメントボックスは非表示になります。

また、[X]ボタンをクリックしても、コメントボックスは非表示になります。

本アプリケーションでは、以下のコマンドをサポートしています。(※3)

位置の設定 : ue、shita

文字のサイズ : big、small

カラー : white、red、pink、orange、yellow、green、cyan、blue、purple、#XXXXXX (6ケタの16進表記)

一つの動画に複数のコメントメディアをマッピングしている場合は、一番先頭に指定した

コメントメディアがコメント投稿先の対象になります。

コメント投稿時刻範囲を設定している場合は、そちらの設定が優先されます。

コメントファイル、実況履歴は投稿先の対象外として除外されます。

(※1)

指定した動画が削除されている場合、コメントの取得はできても、コメントの投稿ができない場合があります。

(※2)

上記以外のコマンドが指定されていても、本アプリケーションで再生する場合は無視されます。(なお、投稿自体は、上記以外のコマンドも可能です。)

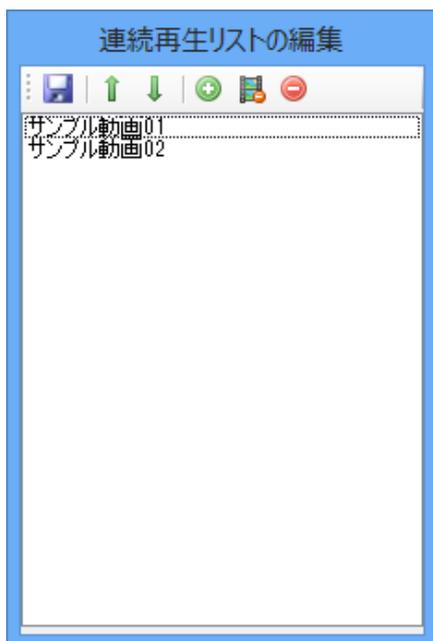
(※3)

モモイロコネクに投稿する場合は、コマンドの先頭に自動的に/ (スラッシュ) が付与されます。(付与されるのは先頭のコマンドだけになります。)

5. 9. 連続再生

(1) 連続再生リストの作成

連続再生リストの新規作成は、お気に入りの編集画面で、メニューで「連続再生に追加」で行います。



連続再生するお気に入りを選択する場合には、 ボタンをクリックします。

お気に入りの一覧画面が表示されるので、一覧に追加したいお気に入りを選択して、メニューの「処理(O)」－「お気に入りを連続再生に追加(F)」を選択します。

また、フォルダの下にある全てのお気に入りを追加する場合は、フォルダを選択して、メニューの「処理(O)」－「フォルダを連続再生に追加(C)」を選択します。

フォルダの直下にある全てのお気に入りが、一覧に追加されます。

連続再生リストから、お気に入りを削除したい場合は、お気に入りを選択後、 ボタンをクリックします。

また、全てのお気に入り一覧を一度に削除したい場合は、 ボタンをクリックします。

 ボタンと  ボタンで、お気に入りの再生順序を設定します。

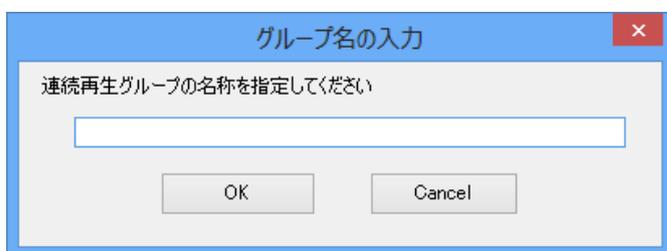
連続再生リストのお気に入りをダブルクリックすると、お気に入りが連続再生モードで実行されます。(ロード後、自動的に再生が開始されます。)

連続再生モードの場合、一つのお気に入りの再生が終了すると、自動的に次のお気に入りを自動的に再生します。

連続再生モードは、ユーザが自分で別のお気に入りを再生した場合や、別の動画や DVD を再生した場合、メニューで連続再生リストを閉じた場合に終了します。(それ以降、連続再生は行われなくなります。)

連続再生を保存する場合は、 ボタンをクリックします。

以下のようなグループ名の入力ダイアログが表示されます。



この連続再生リストのグループ名を指定します。

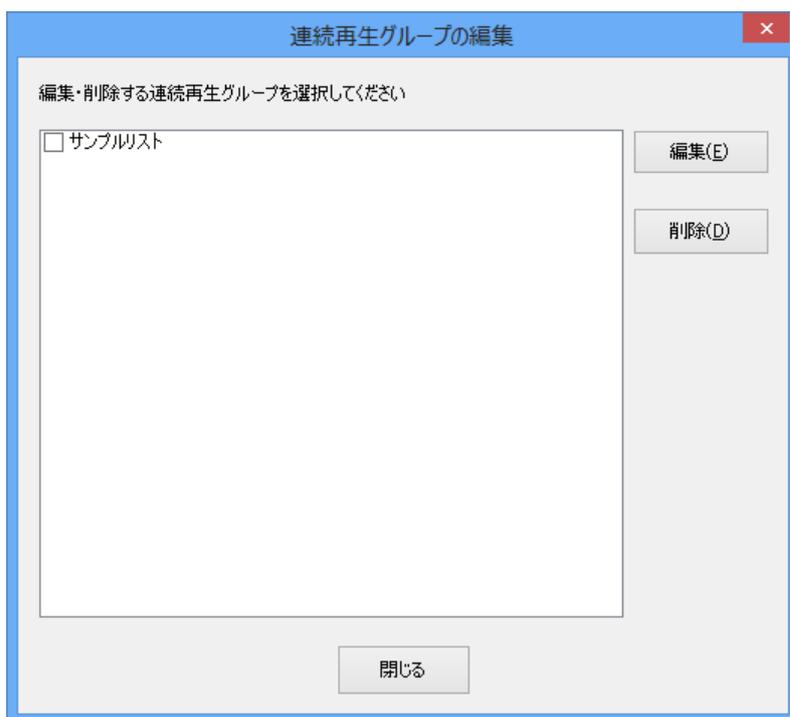
OK ボタンをクリックすると、連続再生リストが保存されます。

保存した連続再生グループは、自動的にメニューの「連続再生リスト(R)」の下に追加されます。

このメニューをクリックすると、保存した連続再生リストを実行することができます。

(2) 連続再生の編集・削除

作成した連続再生リストの編集や削除を行いたい場合は、メニューで「連続再生リスト(R)」
ー「連続再生リストの編集(E)」を選択します。



編集したい場合には、編集する連続再生リストのチェックボックスにチェックを入れて、編集ボタンをクリックすると、連続再生リストの編集画面が表示されます。

画面の操作方法は、連続再生リストの作成の時と同じです。

また、 ボタンをクリックした場合は、更新するかどうかの確認メッセージが表示されます。

「はい」をクリックすると、連続再生グループの内容を更新して終了します。

「いいえ」をクリックした場合は、更新内容を破棄して、そのまま終了します。

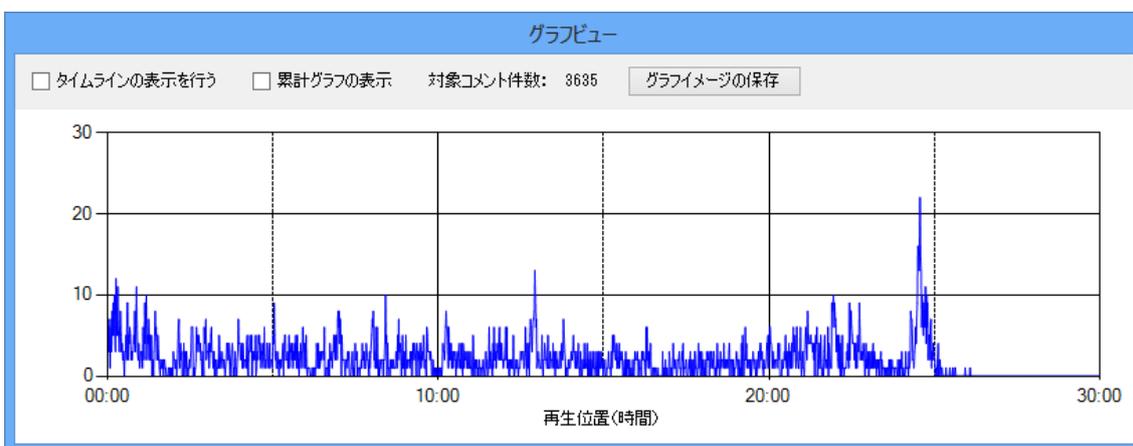
連続再生グループを削除したい場合は、削除したい連続再生グループをチェックして、「削除」ボタンをクリックします。

OK をクリックすると、連続再生グループが削除されます。(メニューも削除されます。)

5. 10. グラフビュー

グラフビューは、再生中の動画コメントの時間分布をグラフで表示します。

(1) グラフビュー画面



コメントグラフは、オプション設定で指定した色で描画されます。

グラフの各ポイントは、秒単位で集計しています。

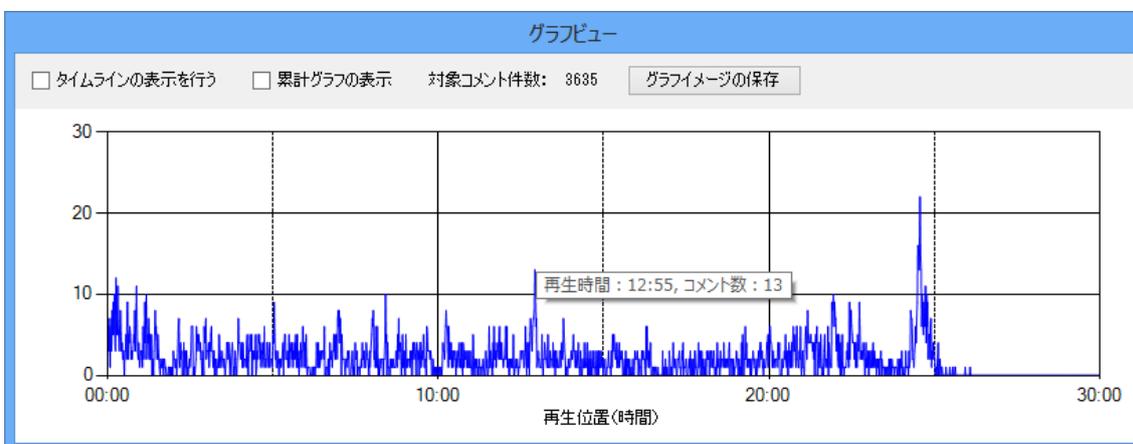
(mm:ss.000 ~ mm:ss.999 のコメントは、mm:ss のコメントとして集計しています。)

グラフの対象コメントは、取得したコメントのうち、NG 対象、非表示対象を除外したものになります。

再生位置はコメントシフトの設定を反映した時刻で表示します。

グラフの軸の範囲は、コメント数に応じて自動的に設定されます。

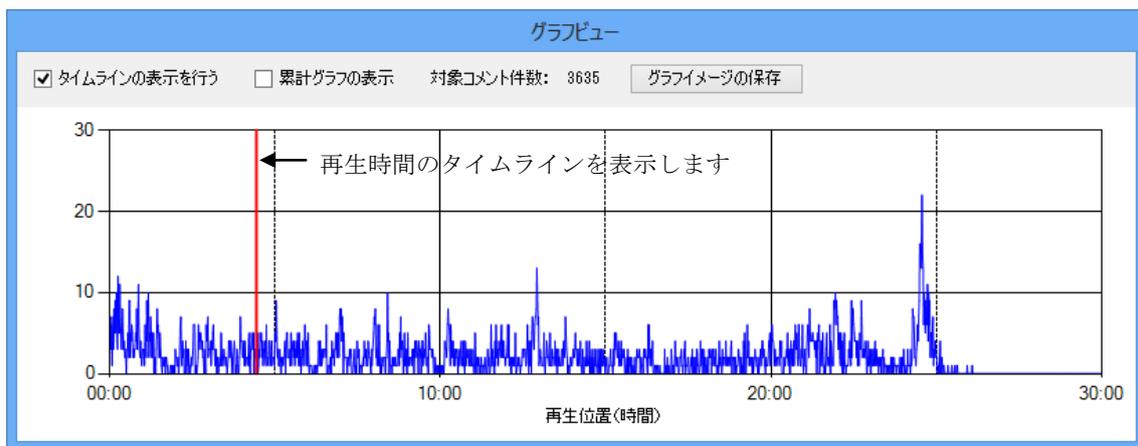
また、グラフをクリックすると、以下のように、クリック位置の再生時間とコメント数をツールチップテキストで表示します。



ツールチップテキストは2秒程度表示されます。

また、グラフを左ダブルクリックすると、クリックした時刻に動画の再生位置をシフトします。

「タイムラインの表示を行う」を指定すると、以下のようなタイムラインがグラフ表示されます。

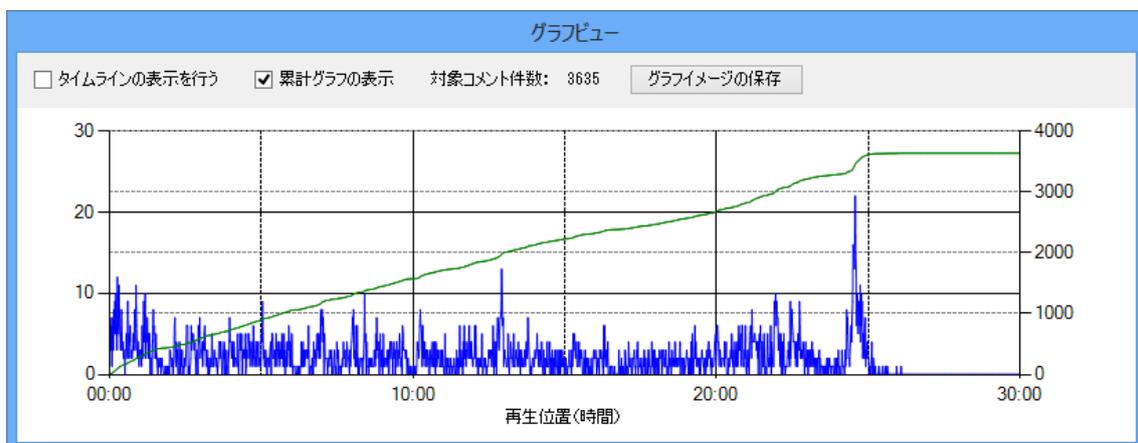


タイムラインは動画の再生位置に合わせてシフトしていきます。

タイムラインを右クリックすると、現在の再生時刻をツールチップテキストで表示します。

「累積グラフの表示」をクリックすると、以下のように累積グラフが表示されます。

この場合、累積グラフの縦軸は右側に表示されます。



累積グラフを右クリックすると、クリック位置の再生時間と累積コメント数をツールチップテキストで表示します。

「グラフィメージの保存」ボタンをクリックすると、表示中のグラフィメージをファイルに保存します。

保存できるファイル形式は、①GIF ファイル、②JPEG ファイル、③PNG ファイル、④ビットマップファイル、⑤TIFF ファイル形式になります。

それぞれの拡張子に応じたファイルフォーマットで、グラフィメージを保存します。

上記以外の拡張子を指定した場合は、JPEG ファイル形式で保存します。

また、グラフィメージは、表示中のサイズで保存されます。

(2) グラフビューの設定

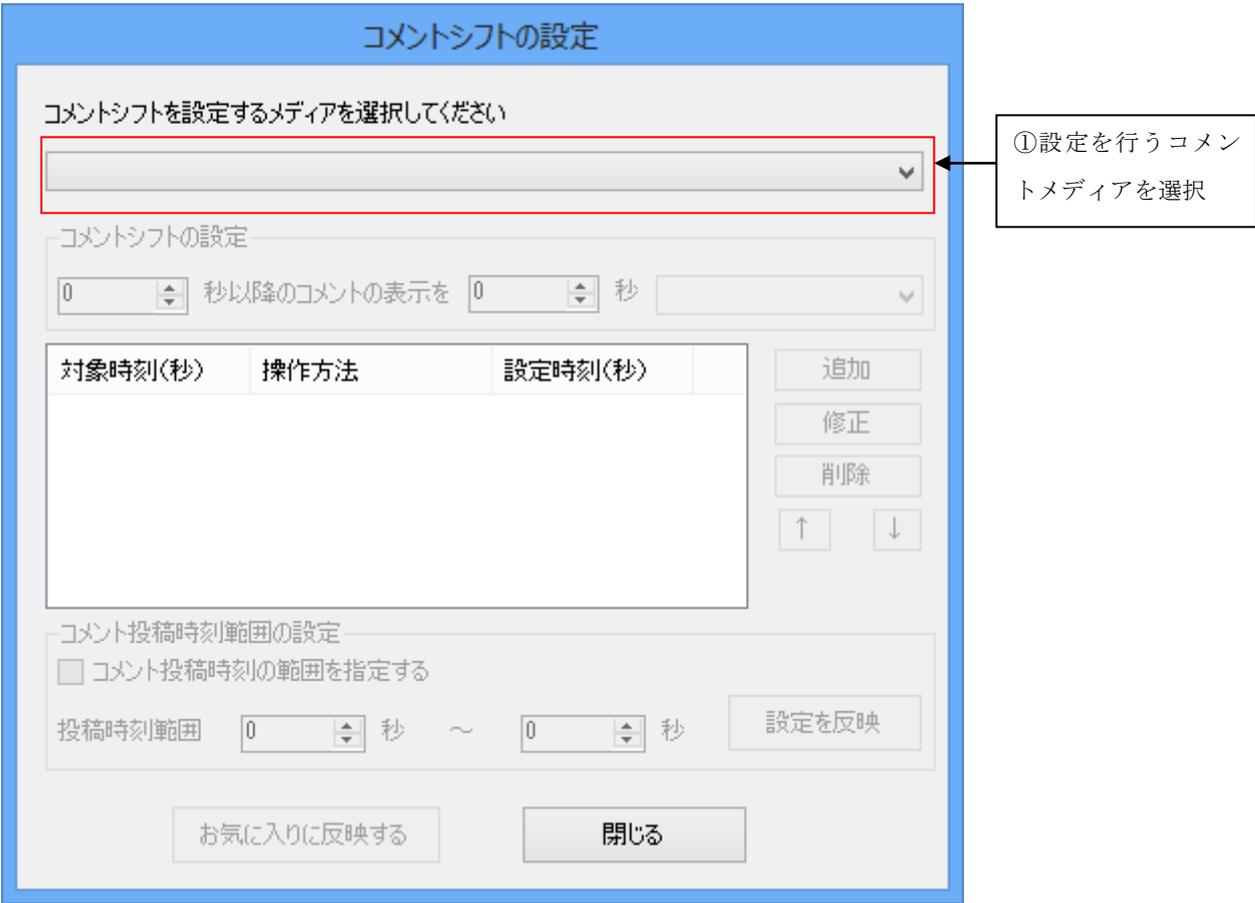
メディアプレイヤーからグラフビューの設定を行なうことができます。

5. 11. コメントシフトの変更

Version5.0 から、再生中のコメントシフトの設定を行うことができるようになりました。

コメントシフトの設定は、ツールバーの  ボタンをクリックすることで表示できます。

なお、動画もしくはお気に入りのロードが行われていない場合は、クリックしても表示されません。



コメントシフトの設定

コメントシフトを設定するメディアを選択してください

①設定を行うコメントメディアを選択

コメントシフトの設定

0 秒以降のコメントの表示を 0 秒

対象時刻(秒)	操作方法	設定時刻(秒)
---------	------	---------

追加
修正
削除
↑
↓

コメント投稿時刻範囲の設定

コメント投稿時刻の範囲を指定する

投稿時刻範囲 0 秒 ~ 0 秒 設定を反映

お気に入りに反映する 閉じる

初期表示は、コメントメディア選択以外は全て設定できません。

また、お気に入りに登録していない状態で開いた場合は、「お気に入りに反映する」ボタンが非表示になります。

コメントメディアには、現在再生中のコメントメディア一覧（コメント URL、コメントファイル、実況履歴）が表示されているので、その中から編集したいコメントメディアを選択してください。

選択後、コメントシフトの設定およびコメント投稿時刻範囲の設定ができるようになるので設定を行ってください。

設定の内容については、5. 2 (3) (4) を参照してください。

設定した情報の反映は、コメントシフトの場合は、追加、変更、削除を行った時点で、表示中のコメントにダイレクトに反映されます。

コメント投稿時刻範囲の設定は、「設定を反映する」ボタンをクリックした時点で反映されます。

設定内容をお気に入りに反映する場合は、「お気に入りに反映する」ボタンをクリックしてください。

お気に入りを再生中であっても、変更内容が自動的にお気に入りに反映されないので注意してください。

6. 不明な点や要望等あれば

TCRealive Player に関して、わからないことやバグ報告などありましたら、TCRealive のホームページ (<http://tcrealive.jp/>) もしくはメールアドレス (info@tcrealive.jp) まで連絡願います。

また、機能の要望等についても受け付けています。

TCRealive のホームページには、受け付け用の掲示板を用意していますので、要望やバグなどの情報があれば、ぜひ投稿してください。

ただし、作者の都合等もあるため、必ずしも即答できるとは限りません。

その点に関しては、ご容赦願います。

—以上—